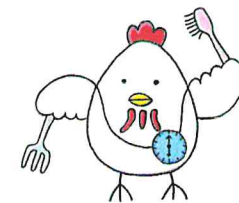


# 第1回学校関係者評価委員会

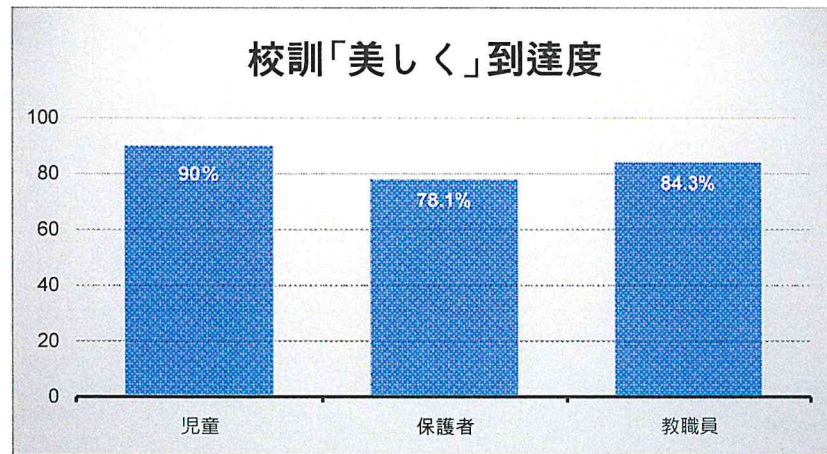
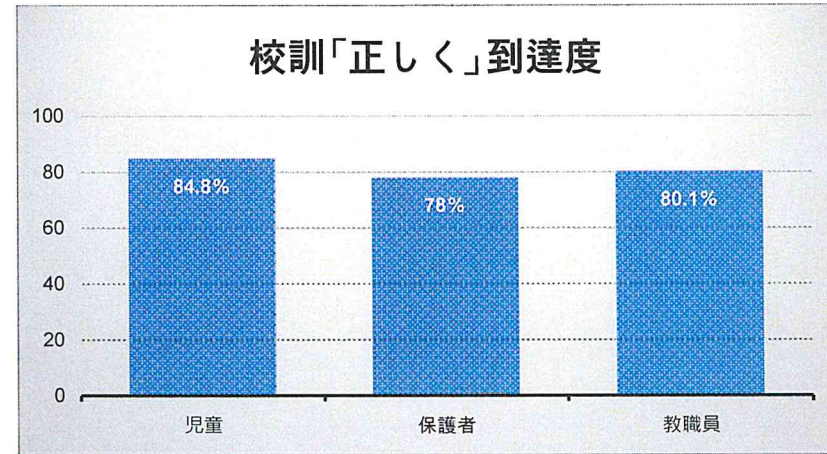
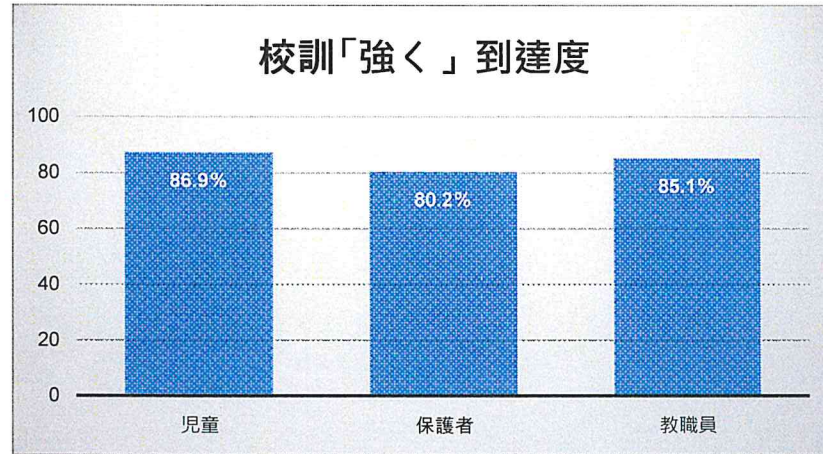
(学校評価・前期 結果及び考察)



令和6年9月6日(金) 18:30 (於:校長室)

八幡浜市立川之石小学校

6年度 前期アンケート児童・保護者・教師データ



○児童は、すべての校訓に対して84%以上の高い到達度となっており、ほとんどの児童が学校生活に満足していると考えている。

○教職員もすべての校訓で80%を超えており、児童のよりよい成長に向けて努力してきたことがうかがえる。

○校訓「強く」に関する項目の評価が、児童・保護者・教職員とも到達度80%を超えており、昨年度の反省を生かした学校の取組が評価につながったと考える。

●保護者は、校訓に対して78～80%の到達度で、保護者の思いに十分な対応がなされていなかったのではないかと考える。

●校訓「美しく」に関する項目をみると、児童と保護者の到達度には10%以上の差がある。学校生活での様子と社会生活の様子に大きな違いが出ないように、支援することが必要であると考ええる。

校訓	対象	設問項目	平均	到達度	
【強く】	保護者	1 お子さんは、よい生活習慣が身に付いている。	3.12	78.00%	80.15%
		2 お子さんは、よい食習慣が身に付いている。	2.80	70.00%	
		3 お子さんは、外で遊んだり、課外活動の体力づくりに取り組んだりしている。	3.12	78.00%	
		4 お子さんは、自分で健康や安全に気を付けている。	2.83	70.75%	
		5 お子さんは、学校の活動や行事に進んで取り組んでいる。	3.37	84.25%	
		6 お子さんは、何事も最後まで諦めないで取り組んでいる。	2.95	73.75%	
		7 学校は、子どもの健康・安全を大切に、安心な環境づくりに努めている。	3.32	83.00%	
	教職員	1 よい生活習慣が身に付くように指導した。	3.58	89.50%	85.14%
		2 よい食習慣が身に付くように指導した。	3.42	85.50%	
		3 外遊び・課外活動の体力づくりへの指導を行った。	3.25	81.25%	
		4 児童は、健康安全に関する意識や態度が向上した。	3.17	79.25%	
		5 児童に学校の活動や行事に進んで取り組むよう指導した。	3.58	89.50%	
		6 児童は、何事も最後まで諦めない意識や態度が向上している。	3.17	79.25%	
		7 安全・安心な学校環境づくりに取り組むことができた。	3.67	91.75%	
	児童	1 早ね・早おきがまもれた。	3.28	82.00%	86.88%
		2 すききらいなくなんでも食べた。	3.35	83.75%	
		3 外で元気(げんき)よくあそんだ。	3.55	88.75%	
		4 自分からすすんで健康(けんこう)や安全(あんぜん)に気がつけた。	3.57	89.25%	
		5 はりきって学校の活動(かつどう)にとりくんだ。	3.58	89.50%	
		6 どんなこともあきらめずに最後(さいご)までがんばった。	3.52	88.00%	

○児童は、すべての項目において到達度が高く、様々な面で意欲的に取り組んでいることが分かる。教職員も、児童がよりよく生活できるように指導しているが、満足できる状況ではないと感じている。

●保護者は、児童に対する評価が厳しく、80%を超える項目が少ない。今後も課題になると考えられるので、適切な支援を継続していく必要がある。

校 訓	対 象	設問項目	平 均	到達度
【正しく】	保護者	8 お子さんは、よい学習習慣が身に付いている。	2.93	73.25%
		9 お子さんは、きちんと話を聞く態度が身に付いている。	3.02	75.50%
		10 お子さんは、学習したことを生かそうする様子が見られる。	2.88	72.00%
		11 お子さんは、自分を表現する力が身に付いている。	2.90	72.50%
		12 お子さんは、授業に前向きに取り組んでいる。	3.37	84.25%
		13 学校の教職員は、子ども一人一人にしっかりと目を向けている。	3.37	84.25%
	教職員	8 よい学習習慣が身に付くように指導した。	3.50	87.50%
		9 児童は、話を聞く意識や態度が向上している。	3.08	77.00%
		10 児童は、学習したことを活用する意識や態度が向上している。	2.91	72.75%
		11 児童は、表現する意識や態度が向上している。	3.00	75.00%
		12 児童は、前向きに授業に臨む意識や態度が向上している。	3.33	83.25%
		13 個に応じた学習指導をした。	3.60	90.00%
	児童	7 学習(がくしゅう)のきまりをきちんとまもっている。	3.53	88.25%
		8 先生や友だちの話をきちんと考え(かんがえ)ながら聞いている。	3.39	84.75%
		9 習った(ならった)ことをつかって新しい(あたらしい)ことを学習(がくしゅう)している。	3.49	87.25%
		10 自分の考え(かんがえ)をすすんで発表(はっぴょう)している。	3.48	87.00%
		11 どの授業(じゅぎょう)も楽しみ(たのしみ)にしている。	3.37	84.25%
		12 授業(じゅぎょう)がよくわかる。	3.09	77.25%

○児童は、学習のきまりを守ったり、意欲的に学習に取り組もうとしたりしていることが分かった。教職員が、よい学習習慣がつくように、個に応じた指導を行った結果であると考えます。

●保護者は、児童に対して今以上によりよい学習習慣を身に着けさせることができると考えており、今後も根気強く指導する必要がある。

校訓	対象	設問項目	平均	到達度	
【美しく】	保護者	15 お子さんは、自分に自信を持ち、自分を大切にする気持ちや態度が育っている。	2.98	74.50%	78.14%
		16 お子さんは、他人を認め、大切にしようとする気持ちや態度が育っている。	3.34	83.50%	
		17 お子さんは、決まりを大切にし、守ろうとする気持ちや態度が育っている。	3.34	83.50%	
		18 お子さんは、心のこもった挨拶や正しい言葉遣いができている。	3.20	80.00%	
		19 お子さんは、自分に対する厳しい気持ちや態度が育っている。	2.60	65.00%	
		20 子どもの健全育成に向けて、学校と家庭は連携している。	3.15	78.75%	
		21 教職員は、いじめのない学校づくりに努めている。	3.27	81.75%	
	教職員	15 児童は、自分に自信を持ち、自分を大切にする意識・態度が向上している。	3.36	84.00%	84.31%
		16 児童は、他人を認め、大切にしようとする意識・態度が向上している。	3.17	79.25%	
		17 決まりを守る意識・態度が向上するように指導をした。	3.42	85.50%	
		18 挨拶・言葉遣いが正しく身に付くように指導した。	3.50	87.50%	
		19 児童は、自分に対する厳しい意識・態度が向上している。	2.73	68.25%	
		20 児童の健全育成のため、家庭と連携して取り組むことができた。	3.50	87.50%	
		21 学校の教育目標を意識しながら教育活動を展開することができた。	3.55	88.75%	
		22 いじめのない学校(学級)づくりに取り組むことだできた。	3.75	93.75%	
	児童	13 自分は、いろいろなことができるようになった。	3.78	94.50%	90.00%
		14 まわりの人、いろいろなことができるようになった。	3.49	87.25%	
		15 きめられたことはなんでもきちんと守った(まもった)。	3.51	87.75%	
		16 自分がかがやくこと(よいところ)をのぼすことができた。	3.55	88.75%	
		17 正しいことばづかいやあいさつができる。	3.48	87.00%	
		18 まちがったことをしたら、正直(しょうじき)に言ったり、あやまつたりできる。	3.79	94.75%	

○児童は、すべての項目に対して85%以上、全体では90%の到達度であった。教職員も、指導や取組に対しても、5つの項目で到達度が85%以上あるので、これらが児童の評価に影響していると考えられる。

●以前から課題であった「自分に対する厳しい意識・態度が育っている」の項目に対しては、昨年度からあまり向上が見られない。家庭と協力しながら、意識や態度の育成に取り組む必要がある。

校訓	対象	設問項目	平均	到達度
ほか	保護者	22 お子さんは、学校に行くのが楽しいと感じている。	3.46	86.50%
		23 保護者は学校に行きやすい。	3.22	80.50%
		24 子どもを育てることにに関して、学校・家庭・地域が役割分担している。	3.22	80.50%
	教職員	23 学校・家庭・地域が役割分担して子どもたちを育てている。	3.17	79.25%
		24 学校は、業務改善が進んでいる。	3.27	81.75%
		25 教育活動全般(校務など)必要に応じて、共同体制がとれている。	3.67	91.75%
		26 業務に対してやりがいや充実感を感じている。	3.33	83.25%
	児童	19 学校のことや自分のこと、おうちのことでは気になることがある。	1.43	35.75%

○保護者の85%以上の方が、「子どもたちは学校に行くのが楽しい」と感じており、学校の様々な取組の成果であると考えます。今後も、これらの取組を継続していく。

●何人かの児童は、「学校・自分・おうちのことでは気になることがある」と答えており、児童の様子に気を配ったり、教育相談を行ったりしながら、不安の解消に努める。

【保護者の自由記述に対する回答】

○ 家庭で、学校での楽しかった出来事をたくさん話しており、いつも温かい気持ちで聞いています。子どもたちに丁寧に関わっていただいているのが伝わり、安心しています。

→ 大変うれしいお言葉、ありがとうございます。御家庭でも、子どもたちに温かく関わってほしいとされている様子が、よく分かります。今後も、すべての児童が楽しく学校生活を送ることができるよう、関わってまいります。

○ 学校にいる間に地震があった際、マチコミなどで子供たちの安全確認を流してほしいです。

→ 承知いたしました。地震があった際などには、できるだけ、児童の安全に関する情報などを配信いたします。

○ 先生が怖い、怒られると言っています。授業中、泣く子もいるようです。授業がある前日の夜は明日行きたくない、休みたいと言うのをなだめて機嫌をとって行かせている状況です。他の子は、明日お腹痛くならんかな…(休めるから)と言っていると聞きました。

→ 授業中の態度等につきまして、厳しく指導することはあったようです。それが、学校生活の妨げにならないよう、教職員同士がお互いに気を付け合いながら、児童に関わってまいります。

※ 児童に関することで、お気づきの点がございましたら、いつでも御連絡ください。今後も、児童の健やかな成長のため、御協力よろしく願います。